【健康経営宣言】
社会福祉法人晋栄福祉会は、基本理念「DO FOR OTHERS（他者のために）」のもと、利用者や子どもたちへ質の高い福祉・保育サービスを持続的に提供し続けます。
その担い手である職員一人ひとりが心身ともに健康であり、安心していきいきと働き、個々の専門性を最大限に発揮できる職場環境づくりに取り組みます。
私たちは、職員の笑顔と健康があふれる職場を通じて、地域社会に貢献することをここに宣言します。

【健康経営の推進目的】
① 職員の心身の健康保持・増進
職員一人ひとりが心身ともに健康で、安心して長く働き続けられる環境を守ります。
② サービスの質と持続可能性の向上
健康な職員が生き生きと働くことで専門性を最大限に発揮し、利用者や子どもたちへ質の高い福祉・保育サービスを持続的に提供します。
③ 組織の活性化とブランド力の向上
職員のエンゲージメントを高め、「選ばれる法人」として地域社会や求職者から信頼される組織を築きます。

【健康経営の推進体制】
理事長が推進の最高責任者となり、健康経営の方向性と強い意志を内外に表明します。
理事長のもとに推進責任者を置き、具体的な健康経営施策の企画立案、進捗管理、および外部機関（産業医・加入健保等）との連携を総合的に統括します。
各施設・園の長が中心となり、現場の職員一人ひとりの声や健康課題をきめ細やかに吸い上げることで、働きやすい職場環境づくりを全社一丸となって推進します。